

学校名	大阪府寝屋川市立第九中学校
学年	3年2組
氏名	竹上 大生

題名 切っても切れな縁 | それが税だ |

以前、僕は動画で「税金がなくなったらどうなるのか」というものを見つけた。それまでは、「税金なんかなんで払わなければいけないんだ。」と思っていた。中学生でも普段、買い物をしたときに消費税を払っている。しかも、働くようになったら所得税などを払わなければいけないし、親が一年ごとに固定資産税を払っているのを見る。自分が大人になってから生きていくために、たくさん払わなければいけないと思うと、少し憂鬱な気持ちになつていった。そんなときに動画を見つけた。まず、税金がなくなることのメリットがあった。そこには、給料が今まで差し引かれていた年金や社会保険料などの分、給料が増えていたり、酒税やタバコ税、消費税がなくなつて、物が格安に買えると言っていた。次に税金がなくなることのデメリットがあった。そこには、ゴミ収集が有料化になり、不法投棄をする人が増えてしまい、それを片付ける

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

れは、いけないと思うと、少し憂鬱な気持ちになつていった。そんなときに動画を見つけた。まず、税金がなくなることのメリットがあった。そこには、給料が今まで差し引かれていた年金や社会保険料などの分、給料が増えていたり、酒税やタバコ税、消費税がなくなつて、物が格安に買えると言っていた。次に税金がなくなることのデメリットがあった。そこには、ゴミ収集が有料化になり、不法投棄をする人が増えてしまい、それを片付ける

中学生の「税についての作文」原稿用紙

作品番号	1	2	3	4	合計
337					

人もいなくなつてしまふので、街がどんどん汚れてしまつたり、道路の整備がなくなり、誰も修復してくれなくなり、ガタガタになつてしまつたり、信号が動かなくなつていた。そして、整備が行き届いていない道路と信号がなくつたことで、事故の発生率が上がつたりするとあつた。また、事故などが起こつて救急車を呼ぶときにお金がかかつてしまつたり、医療費が今までだと三割だつたのに対し、保険が効かなくなり全額自己負担になつ

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

たりした。さらに、警察が機能しなくなり、治安がどんどん悪くなつたり、火災が起きても消防車が来ないので、火が消えないし、学校でも教科書や机、黒板などがないので子供たちが授業を受けることができないことがあつた。このようなことから、僕は生まれたときから税金があたりまえのように生活しているたので、深く考えてこなかつただけで、税金は生活していくために、欠かせないとても重要なものであつたと気づいた。しかし、税金

を納めてくれる子供の数が減ってしまったり、国の借金が増えてしまっている。この問題に対して僕たちができることは、子育ていやすいような街になるようにしたり、誰もが活躍できるような社会にしたり、税制や社会保障制度を見直したりすることがいいと知った。また、銀行で国の借金を買うことができると知ったので、僕はそれを買おうと思っ

た。  
今の僕たちの生活や未来の僕たちのために

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

も税金がとても大切なものだと思った。そして、未来の宝となる子供たちが暮らしやすくなるようにしたり、国の借金を買ったりして、僕たちができることをしていきたいと思っ

た。そして、たくさんの人に税についての大切さを伝えていきたいと思った。

なぜなら、税は切っても切れな縁で結ばれているのだから。